

第16回 子宮頸がん予防啓発プロジェクト「愛は子宮を救う」企画書

【企画内容】

- ① 子宮頸がんに関する啓発冊子を作成し、県内の中学2年生全員に配布
- ② 啓発冊子、ポスター、チラシを長野県内産婦人科医会・小児科医会会員(各10冊)・県医師会会員・県内の医療機関・小学校・中学校・高校・大学に配布に配布
- ③ 健康保険組合を通して県内企業で働く若い女性やHPVワクチン定期接種対象者の保護者を中心に情報を届ける
- ④ Web冊子を作成し、ポスターのQRコードから冊子(Web版)を閲覧可能にする
- ⑤ 中学校・高校への出前授業(産婦人科医、小児科医、子宮頸がん体験者、男性代表、教員、細胞検査士によるパネルディスカッション)の実施
(令和3, 4, 5, 6, 7年度 北信の中学校での実施実績あり、依頼があれば都度対応を検討)
- ⑥ プロバスケットボールやプロサッカーなどの試合会場での啓発活
- ⑦ リレーフォーライフ信州への参加

【主催】子宮頸がん予防啓発プロジェクト「愛は子宮を救う」実行委員会

(構成団体) 長野県細胞検査士会(会長: 小林幸弘)

信州ウィメンズヘルスケア協会(代表理事: 中村恵美子)

【共催依頼先(予定)】

信濃毎日新聞社、長野県臨床細胞学会、信州産婦人科連合会、長野県産婦人科医会、
長野県小児科医会、長野市産婦人科医会

【後援依頼先(予定)】

厚生省、長野県、長野県教育委員会、長野市、長野市教育委員会、千曲市、千曲市教育委員会、松本市、上田市、小諸市、佐久市、諏訪市、伊那市、大町市、安曇野市、(一社)長野県医師会、
(一社)長野市医師会、(一社)更級医師会、(一社)松本市医師会、(一社)長野県臨床検査技師会、(公社)長野県看護協会、(一社)長野市薬剤師会、(一社)長野県助産師会、長野県厚生農業協同組合連合会、(公財)長野県健康づくり事業団、(一財)全日本労働福祉協会長野県支部、日本赤十字社長野県支部、信州大学医学部附属病院、長野赤十字病院、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、a b n長野朝日放送、FM長野

以上